

学 年 5年2組

氏 名 不破ほのか

住 所 北佐久郡軽井沢町長倉3734

電 話 0267-45-5189

学校名 軽井沢中部小学校

メールアドレス 中山 33nakayama-atsushi@sakuedu.or.jp

題 名

節約と発電

本 文 20行程度

私は、日頃から電気代の節約を心がけています。例えば、電気の点けっぱなしをできるだけ無くしたり、使っていないときはテレビの電源を消したり、昼間の明るい時間帯は部屋の電気を消して過ごしたりしています。節約をすることで無駄な電気代を浮かせ、少し楽することができます。その他に、目を休めることができたりブレーカーが落ちないようにすることができます。目を休めることは、すごく大切です。節約は、テレビやスマホの画面から目を離して目を休める大事な機会ということです。ずっと見ていると、ブルーライトの影響で目が悪くなってしまったりしてしまいます。ブルーライトカット機能を使ったりしていても完全には遮断できていないため、目を休めない目が悪くなる原因になってしまうのです。ブレーカーが落ちると、停電状態になり、周りがよく見えなくなってしまうため、動きが不自由になってしまいます。オーブンや電子レンジ、テレビなどを同時に動かしていると落ちてしまうことがあるのです。まだ私の家ではないですが、コンロをIHクッキングヒーターにしたりもしてみたいと思っています。家庭の中で特に電気消費量が多いのは、冷蔵庫や照明器具、テレビやエアコンです。これらの家電を同時に使わず、上手く扱うことで、節電が効果的にできます。発電所なども、Co2(二酸化炭素)が発生してしまうため、火力発電があまりできなくなっています。風力発電など、Co2の発生しない発電方法があるので、その発電方法をもっと発展させて、Co2の発生しない発電を通常化していけるようになったらいいなと思いました。テレビ、スマホ、ゲーム機、オーブンなど、少しでも電気を使うものを使う時間を減らすことができれば、電気代に悩まなくて済みます。これはとっても大切なことです。人間は電気が無くなると生きていけないとおもうので、少しでも不要な電気は節約するようにもっと意識したいです。